

高齢者元気力アップ応援事業所認証事業 研修

通所介護事業所における
心身機能維持回復から社会参加に至るまでの
戦略的自立支援ケア研修

埼玉県立大学保健医療福祉学部作業療法学科

臼倉 京子

研修会の背景・目的

通所介護に求められる取り組み

- ・自立支援・重度化防止に向けた質の高いサービスの提供
 - ・科学的に裏付けられた介護の実現を目指し、サービスの質の向上を図る取り組み：科学的介護情報システム「LIFE」
 - ・活動と参加の促進と地域等との連携の強化
- ➡利用者の意向に基づいたマネジメントサイクルの推進

問いかけ

- ・利用者さんの意向に基づいた目標設定ができていますか
- ・訓練項目は、目標となる生活行為の課題分析に基づいていますか
- ・活動と参加、LIFEを見据えた訓練になっていますか
- ・研修会の受講後、活用できていますか



研修会の目的と運営方法の変更

- ・LIFEをふまえた、社会参加に至るまでのマネジメントプロセス(意向確認、アセスメント、課題分析、プログラム立案等)について学びを深める
- ・オンライン研修に、新たに対面でのステップアップ研修を追加

研修会概要

	基本研修	ステップアップ研修
受講対象	元気力アップ応援事業所認証事業参加事業所に勤務する方	基本研修を受講した方
開催方法 開催場所	オンライン 受講後、学習確認レポートを提出	対面研修（埼玉教育会館） 受講後、学習確認レポートを提出
開催日時	動画公開期間 11月1日～11月14日	12月6日（水）9:30～16:30
参加定員	100名（先着順）	24名（先着順）
研修内容	<p>【目標】LIFEを踏まえた心身機能維持回復から社会参加に至るまでの戦略的自立支援ケアの基本的な考え方を理解できる</p> <p>【講義】</p> <ol style="list-style-type: none">①LIFEに対応する自立支援ケア②SIOS[※]に基づく適切なアセスメントと意向の確認③心身機能と活動の評価④生活行為の課題分析⑤活動・参加目標を達成する機能訓練プログラム立案⑥埼玉研修会作業シート	<p>【目標】LIFEを踏まえた心身機能維持回復から社会参加に至るまでの戦略的自立支援ケアのマネジメントプロセス技法を、事例演習を通して習得できる</p> <p>【内容】[※]</p> <ol style="list-style-type: none">①SIOS[※]を用いた意向の確認②LIFEを意識した目標設定、生活行為の細分化、プログラム立案③社会参加に向けた多職種や地域資源との連携のポイント

※SIOS(社会的自立支援アウトカム尺度)：昭和大学保健医療学部と楓の風が協同開発したアウトカムスケール

学習の進め方

* 学習確認レポートを提出しないと、修了証は発行できませんのでご注意ください。

1. 基本研修

- ・講義資料と動画を活用し、学習確認レポートを提出します。
- ・資料とレポート書式はダウンロードしてください【URLは受講決定後の案内：基本研修の手引きをご覧ください】

* 学習確認レポート

- ・学習確認レポートは、**①講義ごと(①～⑥)のレポート**と**②自立支援ケアチェックリスト**の2種類があります。レポート1枚ごとに、事業所名、氏名、記入日をご記入ください。
 - ・**①講義ごとのレポート**は、1講義1枚のレポートを作成してください。質問は3項目あり、必ずすべて記入してください。
 - ・**②自立支援ケアチェックリスト**については、受講前の欄に、ご自身が現段階で必要な知識・技術をどの程度、理解・説明できるか自己評価してください。受講後の欄には、講義をすべて受講した後に、再度自己評価をしてください。
 - ・**提出方法**：受講後に、ファイルを添付し提出して下さい【ファイル名：事業所名・氏名・学習確認レポート】。レポートファイルは、**①**と**②**すべてをまとめて1回で送ってください【埼玉県地域包括ケア課 総務・介護保険担当 a3250-09@pref.saitama.lg.jp】
 - ・**提出期限**：2023年11月30日（木）
- * 受講後アンケートも同様の提出方法です。送信が難しい場合は、地域包括ケア課にご相談ください。

2. ステップアップ研修

- ・基本研修の講義資料をダウンロードし、研修会当日にご持参ください。
- ・多職種で構成するグループワークの演習が、中心となります。
- ・学習確認レポートについては、後日受講者にメールにてお伝えします。